

IdeaとSCデジタル、エッジAIで店舗運営DXを実現する

次世代店舗マネジメントサービス「RetAil OS」を提供開始

不動産・小売・メーカーなどが運営する複数店舗のあらゆる情報をデータ化、予算達成に貢献

エッジAIプラットフォーム「Actcast」を運営するIdea株式会社（読み：イデアイン、本社：東京都千代田区、代表取締役：中村 晃一）は、住友商事グループのSCデジタル株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員 CEO：中橋 大樹）と共同で、エッジAIを活用した次世代店舗マネジメントサービス「RetAil OS（読み：リテールOS）」の提供を開始しました。



* サービスページURL : <https://lp.scdigital.co.jp/retailos>

■ 「RetAil OS」提供の背景

顧客ニーズや消費行動の多様化に伴い、小売業をはじめとする実店舗を運営する企業は環境変化への対応を迫られています。IdeaとSCデジタルには以下のような課題が多く寄せられています。

- 商品の効果的な陳列方法、在庫数を把握できていない
- 顧客満足度向上のための施策を実施しているがなかなか効果が出ない
- 従業員の接客スキルに差があるが、効果的な指導方法がわからない



- 店舗に導入しているサイネージやポップアップの効果を把握できない
- 苦情・クレームへの対応方法が確立できていない

こうした課題解決には、IoT・AI技術を活用してデータを収集・分析することが不可欠です。そこで、実店舗を持つ様々な企業が円滑に行えるようにするために、この度「RetAil OS」の提供を開始しました。

■ 「RetAil OS」 概要

「RetAil OS」は、Ideinが運営するエッジAIプラットフォーム「Actcast」に対応したAIカメラやAIマイクを店舗に設置し、人材管理・育成や店舗レイアウト、VMD、販促といった店舗運営に関するあらゆる情報のデータ化を実現するサービスです。これにより、IdeinとSCデジタルがデータを活用した店舗運営の計画・改善点までをトータルで提案・実行支援し、顧客満足度向上やオペレーショナルコストの削減、売上の最大化を実現します。また「Actcast」は複数店舗のデータ取得・可視化から稼働状況のチェック、外部システム連携までを一元管理することが可能で、すでに複数の大規模運用実績があり、そのノウハウに長けています。

業務	人材管理・育成			店舗レイアウト・VMD・販促			
業務内容	店舗KPI管理	スタッフ育成	マネキン/POPの掲出	レイアウト計画	商品の陳列	接客	クロージング
	店舗の現状把握	パフォーマンス評価 コンピテンシー評価	VMDの視認効果検証		棚効率の可視化	接客率/試着率の可視化 接客トークスキルの可視化	レジ対応スピード クロージングトーク
提供価値	KPI管理	スタッフの育成	POPの作成	VMDの改善	商品レイアウトの最適化	商品開発への活用	レジ対応スピード
効果指標	計画設定	人材開発 (退職率抑制)	来店者拡大	リピート率向上	商品回転率改善 在庫消化率改善	単価UP クロスセル	お気に入り店舗登録増加 顧客満足度

ダッシュボード AIカメラ AIマイク

「RetAil OS」で実現する世界観

○ 期待できる効果例

- ・店舗の現状把握、運営計画策定
- ・人材開発（退職率低下）
- ・リピート率の向上
- ・機会ロスの減少（在庫の適正管理）
- ・顧客単価アップ
- ・顧客満足度の向上 など

○ 取得可能なデータ例

- ・来店者の人数や属性



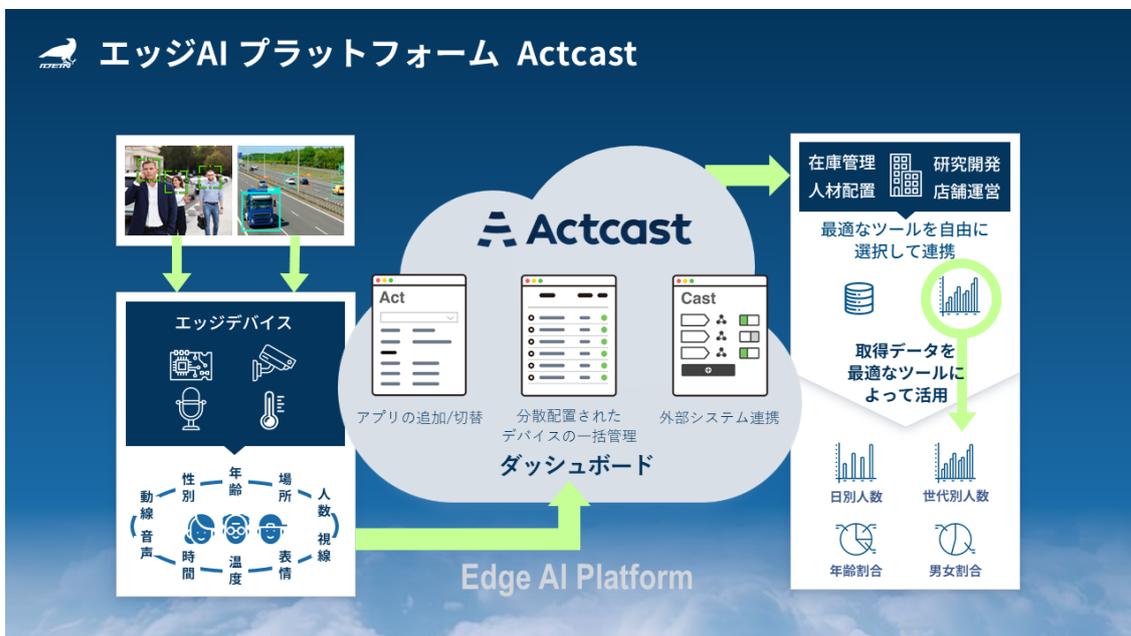
- ・店舗内のエリア別行動と滞在時間
- ・接客、会話データ
- ・試着率、棚手伸率 など

※「RetAil OS」利用に関する無料相談・資料ダウンロードはこちら

<https://lp.scdigital.co.jp/retailos>

■エッジAIプラットフォーム「Actcast」について

「Actcast」（読み：アクトキャスト）は、画像や音声等の解析技術を用いて実世界のデータを収集・活用できるようにするエッジAI（ネットワークの端末機器（エッジデバイス）に直接搭載したAI）のプラットフォームです。AIカメラやAIマイクなど、端末側で処理されたデータを高速かつプライバシーに配慮しながら収集・可視化します。また、リモートで複数デバイスの管理・運用ができ、多様なAI機能（アプリ）を購入・インストールすることも可能です。



<「Actcast」のその他の特長>

- ・カメラ、マイク、温度計などを搭載したセンシングデバイスを使用して、リアル空間のあらゆる情報を収集・活用できます
- ・リモートで大量のデバイスの管理・運用ができます
- ・登録台数は累計で16,000台を超えており、本導入・大規模運用の実績が豊富にあります
- ・170社を超える様々な業界のパートナー企業と強固なエコシステムを形成しています
- ・エッジAIは必要最低限の情報だけをクラウドへ送るため、プライバシー・機密情報に配慮しながら利用できます



Idein Inc.

- ・高度なAI解析を小型で安価な汎用デバイスで実行できるため、デバイスのコストを大幅に削減できます
- ・Idein独自の高速化技術により、AIモデルを軽量化することなく最先端のAI解析ができます

■Idein株式会社 概要

安価な汎用デバイス上での深層学習推論の高速化を実現した、世界にも類を見ない高い技術力を有するスタートアップです。当該技術を用いたエッジAIによる現場データ収集プラットフォーム「Actcast」を開発し、実用的なAI/IoTシステムを開発・導入・活用する開発者及び事業会社へのサービス提供を行っております。今後もパートナー企業と共に、AI/IoTシステムの普及に貢献してまいります。「実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱えるようにする」をミ



ッションに掲げ、日本国内では経済産業省 J-Startup選定をはじめ、日本経済新聞社 NEXTユニコーン企業にも選ばれています。英Arm社のAI Partnerや、米NVIDIA社のInception Program Partnerに選定されるなど、海外でも高く評価いただいています。

【設立日】 2015年4月7日

【代表者】 代表取締役 中村 晃一

【所在地】 東京都千代田区神田神保町1-4-13

【事業内容】 Actcast事業（エッジAIプラットフォームの開発・運営）、共同研究開発事業（次世代自動車開発での協業等）

コーポレートサイト：<https://www.idein.jp>

■SCデジタル株式会社 概要

SCデジタルは、デジタル顧客体験創造の専門家集団です。事業成長のための課題を発見・明確化し、顧客中心の解決策をクリエイティブとデジタルの力で遂行します。



【設立日】 2017年12月

【代表者】 代表取締役 社長執行役員 CEO 中橋 大樹

【所在地】 東京都渋谷区渋谷2-7-5 ヒューリック渋谷二丁目ビル2F/3F

【事業内容】 マーケティングDXをはじめとしたDX支援事業

コンサルティング、CDP・MA等のシステム導入・運用・活用支援、動画制作、

XR STUDIO/ライブ配信、SNSアカウント運用、ウェブサイト制作、広告出稿・運用、等

コーポレートサイト：<https://www.scdigital.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ

Idein株式会社 広報室 高橋（メールアドレス：pr@idein.jp）